

公表

事業所における自己評価総括表

○事業所名	児童発達支援 ほのあはうす つるみいちば		
○保護者評価実施期間	2025年 3月 3日		2025年 3月15日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	15	(回答者数) 13
○従業者評価実施期間	2025年 3月17日		2025年 3月28日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	6	(回答者数) 6
○事業者向け自己評価表作成日	2025年 3月 29日		

○ 分析結果

	事業所の強み(※) だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	様々な活動プログラムを取り入れている	長期休暇中だけでなく、普段からお買い物体験や図書館へ行く、クッキング等の様々な活動を通してルール等の社会性や基本的な生活スキルを身に着けられるように取り組んでおります。	今後は目的地までバスや電車に乗っていく、体験型の活動を増やしていく等、今まで以上に様々な経験・体験が出来るようなプログラムを考えて参ります。
2	個々に合わせた個別療育と集団療育及び木育を取り入れた支援プログラム	日々の療育で個別と集団の両方を取り入れる事で、個別と集団のメリットを最大限に活かせるよう努めております。また木育を取り入れた療育は他にはないプログラムとなっております。	更にプログラム内容の充実・強化を図っていくよう努めて参ります。
3	保護者様との共有・連携	毎月の面談を行う事で普段の送迎や電話ではお話しし切れない事等、よりきめ細かな丁寧な対応を心掛けております。	毎月の面談だけでなく、今後はペアレント・トレーニングや保護者様同士の繋がりを深める機会を作る等して、幅広く情報共有・交換の場を設ける等、検討して参ります。

	事業所の弱み(※) だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	保育所や幼稚園、地域の子ども達と活動する機会がほとんど設けられていない	開所1年目という事もあり、今年度については取り組みまでに至らなかった。	次年度からは木育イベント等、地域の方々も参加していただけるようなイベントの企画、近隣保育所や幼稚園との連携を深め、交流する機会を作っていくよう検討して参ります。
2	家庭支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)やご家族等も参加できる研修会・情報提供の機会が設けられていない	開所1年目という事もあり、今年度については取り組みまでに至らなかった。	次年度からはペアレント・トレーニング等、年間計画を立て、計画的に実施出来るよう検討して参ります。
3			